

令和3年度 学校図書館基本計画

足立区立第十一中学校 校長 星 貞年

1 学校教育目標

- ① 広い視野に立ち、深く考える人になろう
- ② あたたかい思いやりをもち、心にうるおいのある人になろう
- ③ 進んでものごとを行い、力いっぱい努力する人になろう
- ④ 健康なからだをつくり、明るい心をもった人になろう

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ① 学校図書館を活用し、読書の楽しさを教え、心豊かな生徒を育てる。
- ② 学校図書館の情報を効果的に活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。
- ③ 学校図書館を活用し、自分を表現できる生徒を育てる。
- ④ 読書に親しみ、読書習慣をもった生徒を育てる。

3 学校図書館の現状（昨年度末）

| | | | | | | | | | | |
|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 蔵書状況 | ① 蔵書数 15,391冊（蔵書基準冊数13,120冊）／ 蔵書率 117.3% | | | | | | | | | |
| | ② 新規購入図書 806冊 ／ 廃棄図書 494冊 ／ 増減冊数 312冊 | | | | | | | | | |
| 分類 | 総記0類 | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 3% | 2% | 9% | 9% | 10% | 6% | 2% | 10% | 5% | 44% |
| *国基準 | 6% | 3% | 17% | 10% | 15% | 6% | 5% | 8% | 5% | 25% |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：授業時、毎日昼休みから16時45分まで | | | | | | | | | |
| | ② 生徒一人あたりの年間貸出冊数 10冊（前々年度：9冊） | | | | | | | | | |
| | ③ 学校図書館利用率 3074%（前々年度 1914%） | | | | | | | | | |

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

| | |
|--|--|
| 第1学年 | <ol style="list-style-type: none"> ① 小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。 ② 学校図書を活用した探究活動を通して、問題発見・解決能力の育成を図る。 ③ 図書の借り方や扱い方等、正しく利用する態度を育てる。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 ② 図書館の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。 ③ 学校図書館のきまりや仕組みを知る。 | <ol style="list-style-type: none"> ① 第1学年の生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率65%以上 ③ 学校図書館オリエンテーションの学年全生徒の受講率100% |
| 第2学年 | <ol style="list-style-type: none"> ① いろいろな読み物を読もうとする意欲を育てる。 ② 課題によって学校図書やICT機器を使い分ける活動を通して、情報活用能力の育成を図る。 ③ 学校図書館をよりよくするための思考を通じて、ルールを守って活用する意識を育てる。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 ② 課題に応じて、本や新聞等、ICT機器を使い分け、探究活動を進めることができる。 ③ 学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、ルールを守って学校図書館を活用することができる。 | <ol style="list-style-type: none"> ① 第2学年の生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率70%以上 ③ 読書や探究活動の授業を年5回以上実施するクラスの割合100% |

| 第3学年 | ① 読書をとおして考えを広げたり、深めたりしようとする意欲を育てる。 ② 学校図書やICT機器を活用した探究活動を通して、言語能力の育成を図る。 ③ 学校図書館をよりよくするための活動を通して、よりよい活用の仕方を自ら考えることのできる力を育てる。 |
|--|--|
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 ② 課題に応じて、本や新聞等、ICT機器を使い分け、探究活動を進め、表現することができる。 ③ 学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、その上で必要に応じた使い方を自ら考えることができる。 | ① 第3学年の生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率70%以上 ③ 読書や探究活動の授業を年5回以上実施するクラスの割合100% |

5 学校図書館環境整備に関する取り組み計画・方針

【蔵書・配架等に関すること】

- ① 蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成する。
- ② 令和3年度から使用する教科書採択に伴い、国語の教科書で紹介されている本の購入を進める。
- ③ 全蔵書の3割程度について、「3桁分類」への転換作業を完了する。

【学校図書館支援員との連携・協働】

- ① 学校図書館オリエンテーションの実施等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。
- ② 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。
- ③ オリンピック・パラリンピックやキャリア教育、学校行事等、時期に応じた連携や協働に積極的に取り組む。
- ④ 学校図書館だよりの作成し、展示や掲示の工夫・充実を図り、生徒の読書活動の向上に努める。
- ⑤ 図書委員会や有志の生徒による活動（ポスター作成、ポップ作成、「有志の棚」等）をさらに充実させるための支援を行う。

【その他】

- ① 年度末の貸し出し返却率が100%となるよう取り組む。
- ② 廃棄図書の再活用について検討を進めていく。